

OBM マンスリー

2013.2月号 Vol.154

2013 年 2 月 25 日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル 2 F

TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145

Eメール info@obm.or.jp

ホームページ www.obm.or.jp

そこが知りたい Q&A ビルクリ技能検定



平成24年度ビルクリーニング技能検定の実技試験が1月16日から31日に、学科試験が2月3日に実施され、合否発表が3月31日に行われます。そこで今回は、清掃に従事する人にとり重要なこの検定の歴史や受験資格などについて、佐々木洋信副会長（写真）にお話をうかがいました。

Q 今年の受験者は多かったのですか？受験資格はどのようなものですか？

佐々木副会長）本年度の受験申込者数は2,910名。最近は減少傾向にあります。

受験資格は、実務経験年数によって定められており職業訓練指導員は経験年数はなし。

普通職業訓練者は2年以上、一般従事者は実務経験3年以上となっています。

Q 年年難しくなっているような話を聞きますが？

佐々木）合格率は、年度によって違います。23年度、全国平均46.8%近畿地区は40.6%でした。学科試験の出題範囲はビルクリーニング一般、ビルクリーニング作業方法、材料、建築物一般、電気、関連法規、安全衛生になっております。実技試験においては、床、ガラス、カーペット作業の練習不足のため十分な結果を出せないまま不合格となる方が多くいます。十分な練習をして試験に臨んでいただきたいものです。

Q 協会の先輩に伺うと、設立当初は技能アップのために御苦労されたようですが、技能検定の歴史は古いのでしょうか？

佐々木）社団法人全国ビルメンテナンス協会により、1977年にビルクリーニング技能審査が開始され、合格者はビルクリーニング技師と称しました。ビルメンテナンス業界の発展のため技術力向上を目指しました。

昭和57年5月職業能力促進法（旧・職業訓練法）に基づき、技能検定の職種としてビルクリーニング技能が加えられ、国家検定として認められました。ビルクリーニング技能検定合格者には、厚生労働大臣より合格証が交付され、技能士の称号が与えられます。

Q 学科試験の問題を拝見したことがあります。毎年誰が作成するのですか？

佐々木）全国協会よりビルクリーニングに関する有識者が選ばれ、問題作成委員として中央職業能力開発協会に推薦し、承諾されて問題作成に当たります。その内容は単一等級技能コース「ビルクリーニング科」教科書（厚生労働省認定教材）と「建築清掃技術基準」から問題が作成されます。学科試験のほかに実技ペーパーテストというものがあります。清掃作業の積算に関するものが中心となります。

Q 資格を取得すると、どのようなメリットがあるのでしょうか？

佐々木）「建築物における衛生的環境の確保に関する事業の登録」の建築物清掃業（1号）と建築物環境衛生総合管理業（8号）において人的要件になっています。また、最近では、官庁物件の入札の資格条件としてこの資格が必要である都道府県が出て来ています。

Q 今年はビルクリ技能士コンテストの全国大会があります。清掃の技能アップが益々重要になりますね。

佐々木）本年10月30日、31日に開催されるビルメンヒューマンフェア'13（於：さいたまスーパーアリーナ）において13回目の全国競技会が行われます。各地区より選抜された代表選手たちが、高度な技術、取り組む態度・姿勢・見せる清掃技術などを競い合います。前回新潟大会での近畿地区代表は、「新潟県知事賞」「中央職業能力開発協会会長賞」「管理訓練センター理事長賞」受賞という好成績を納めました。今年も是非頑張ってもらいたいです。

ズームアップ



関西電力(株)堺港発電所研修見学会について

原子力政策の不透明さなど電力事情が変化している中で設備保全部は、電力エネルギーの最大比率を占める火力発電の再認識を高めるとともに、我々ビルメンテナンス業界が注目している、太陽光発電所(近隣)も備わっている関西電力堺港発電所内の諸施設を対象に研修見学会を実施しました。

当日(1月24日)は、厳しい寒さの中、総数23社で37名の方々が参加した事は、会員の関心の高さを感じました。

堺港発電所は、大阪湾沿岸部に埋め立てて造成された堺北臨海工業地域内で1964年に操業を開始し、その後燃料転換や発電機更改等の効率化を図りつつ、現在に至っているとの事でした。

見学の順番として、最初に堺港発電所PR館に立ち寄り、電力事業内容の説明を受けた後、敷地(面積76万㎡)が余りにも広い為、バスで移動し、車中から各施設の概要説明を受けつつ、発電所の心臓部ともいえる中央制御室に向かった。

制御室には室外からの見学で有ったが室内は広く、制御パネルの大きさやパソ

コン台数の多さの割には室内の監視要員数が少ないとの印象を受けた。

次に火力発電施設(外観)の見学に移動、この施設は1964年に石油火力発電所1号機を運転開始以来、8号機まで増設(総出力200万kW)し、2010年には天然ガス(LNG)を燃料としたコンバインドサイクル発電方式(蒸気タービンにガスタービンを組み合わせた方式)による発電所に生まれ変わり、現在40万kW×5台で総出力200万kWの発電量を確保しているとの事でした。

その後、産業廃棄物埋立処分地(大阪府所有)に設置されている太陽光発電所に移動して、広大な敷地に約74,000枚のソーラーパネルに圧倒された。発電出力1万kWで発電電力量約1,100万kWh/年は、一般家庭約3,000世帯の年間使用量に相当する電力を発電が可能との事。

太陽光発電は日射量などの気象条件によって短時間で大幅に発電量が変動する特徴が有り、太陽光発電が大量に導入されると、使用量と発電量のバランスが崩れ、周波数変動など電気の品質に影響を与える恐れが有り、日射量計や蓄電池などで、火力発電や水力発電との電力調節により一定の周波数を保つ制御システムを研究しているとの事でした。

パネルの汚れによる発電能力の低下は

有るか? の質疑が有ったが、殆ど影響は見られないとの事でした。我々ビルメンテナンス業界に従事する中で、この太陽光発電施設の維持管理業務を取り込むかが、今後の課題と言えます。

※電気料金の値上げを電力会社から政府に申請しており、避けられない状況で有ります。毎年、契約の減額要請の厳しい折、値上げはオーナー様にとってはより一層の痛手となり、我々にも影響が及ぶ事は必至の状況なので、どしどし省エネ提案を行い、ビジネスチャンスに行きたいと、新たな決意をしているところです。

最後に今回の研修会開催を、心良く引き受けて頂きました関西電力(株)様に心より、感謝を申し上げます。

(設備保全部 古谷啓蔵)



24年度 第11回 理事会

2月1日(金) 協会会議室

1. 審議事項

- ①入会について
正会員 株式会社テクノパーク/承認
- ②理事の推薦について
(財)大阪府消防設備協会/次回検討
- ③今後の日程案について/承認

2. 報告事項

- ①全協報告
- ②委員会部会報告
3. その他
①50周年記念行事について
②合同企業説明会について

委員会・部会

経営委員会

1月11日(金) 出席者6名 ラマダホテル

1. ビルディング協会との合同研修会のテーマと日程について
日程、候補日から(3月6・8・13・15日)ビルディング協会に選択していただく事となった。
テーマは先の講演会で実施した危機管理を主要トピックとし、その対応などオーナーと管理会社が共通認識を深めるものとする。

青年部分科会

1月24日(木) 出席者4名 協会会議室

1. 青年部分科会の本年度事業活動内容について
①ビルメンテナンス青年部全国大会報告
②勉強会、見学会、研修会の開催報告
・ワックス工場
・リンレイ
・洗剤メーカー
・洗浄機、資機材メーカー
・床材メーカー
・東リ株式会社 伊丹工場
・トイレメーカー、トイレ工場
・建材メーカー、資機材販売会社
・住宅メーカー工場見学

・今後、このようなビルメンテナンス業界に深い関係のある、企業との交流を深め、我々の見識を広めていく。

③それ以外の施設見学報告

- ・仏像
- ・石材
- ・関西電力 関連施設 火力発電所
- ・伊丹空港
- ・うめきた
- ・技術研究所系
- ・阿倍野ハルカス

広報委員会

1月17日(木) 出席者8名 協会展示室

1. 「OBMマンスリー」1月号の編集作業を行った。
2. 「OBMマンスリー」2月号の掲載内容を検討した。
3. 50周年記念誌の構成等を検討した。

総務友好委員会 賛助会世話人会

1月25日(金) 出席者15名 協会会議室
協会設立50周年記念展示会打合せ

- 1 案内葉書のデザイン等を検討した。
- 2 手提げ袋デザイン等を検討した。
- 3 来場者様用ワッペン等のデザイン等を検討した。
- 4 会場装飾を検討した。

労務委員会

1月22日(火) 出席者14名 協会展示室

1. 労務管理セミナーについて(2月27日開催)講師と講演内容の打合わせを実施した。
2. 全国産業安全衛生大会(2013 大阪)について
3. 安全推進取組み発表
・(株)J R西日本メンテック「安全確保の取組み」について
4. 重大事故報告について
・全国協会、ガラス協会より
5. 12月分労働災害報告
業務災害8件、通勤災害1件

全協だより

●第26回研究発表会 研究論文・実践報告等を募集中! 日本環境管理学会より

日本環境管理学会の第26回研究発表会を、5月24日(金)・25日(土)の2日間、東京江戸川区のタワーホール船堀で開催するにあたり、論文・実践報告・ポスターなど募集します。ぜひ、環境管理に関する皆様の研究成果をご発表下さい。また、今回も実践報告セッションとして「ビルメンテナンスの現場から」を設け、優れた発表を表彰する予定です。多くのクリーンクルーや設備管理技術者の皆様にも応募をお願いいたします。提出期限は3月15日(金)必着、詳細は日本環境管理学会ホームページ(<http://www.riemam.org/>)をご覧ください。

会員だより

●入会

[正会員]

・株式会社テクノパーク

〒532-0028

大阪市淀川区十三元今里1-8-32

TEL 06-6305-8121

FAX 06-6305-8136

代表取締役 脇坂 康弘 様

(平成25年2月1日より)

講習会お知らせ

◆大阪協会だより

●「KYT（危険予知訓練）実務講習会」のお知らせ

1月29日にFAXにてご案内しておりますが、労災保険収支改善活動の一環として、企業の労務担当者並びに現場主任クラスを対象にKYTの実務講習会を実施することになりました。

安全先取りのKYTは職場の安全意識の高揚を図る方策として産業界で広く行われていますが、ビルメンテナンス業界においても、職場の労働災害防止の実際的方法として活発に行われ効果をあげています。

- ・開催日時 2月28日（木）13時～17時
- ・会場 （一社）大阪ビルメンテナンス協会 4F研修室
- ・対象 労務担当者並びに現場主任クラス
- ・参加料 協会会員 無料

テキスト・資料代 1,500円
（当日持参下さい）

※お申し込み受付後、受講票をFAXいたします。詳細は事務局までお問合せ下さい。

◆訓練センターだより

●平成25年度ビル設備管理科訓練2級技能士コース受講のご案内

- ・受付期間 2月12日（火）～3月15日（金）
- ・訓練期間 平成25年4月～平成26年3月
- ・特典 ・この訓練の修了者は、2級ビル設備管理技能検定の学科試験が免除されます。
・エレベーター基礎研修を受講できます。

※受講案内は、（公社）全国ビルメンテナンス協会よりお送りしております。詳細は事務局へご連絡下さい。

◆全協だより

●「プール設置管理者研修会」「プール管理責任者講習会」「プール安全管理者講習会」特定非営利活動法人日本プール安全管理振興協会では、標記の3つの研修会・講習会を開催します。

本研修会・講習会は、昨年、警察庁から「業務としてのプールの安全管理には、警備業の認定が必要である」旨の事務連絡があったことなどを受けて開催されるもので、全国協会も後援しています。

- ・主催 特定非営利活動法人日本プール安全管理振興協会
- ・開催時期：平成24年9月から平成25年6月まで
- ・開催場所：各都道府県の主要なプール施設
- ※お問合せ 日本プール安全管理振興協会
TEL 045-585-3831
<http://poolsafety.jp/>

私の協会活動

理事 福田久美子

もうすぐ理事の任期満了の時期がやってきます。今回は、私の協会活動について、すこしだけ触れてみたいと思います。

私は、協会に入会して1年後に委員会活動に参加させていただきました。昨今の社会情勢の厳しさではいつ何時、会社の経営が行き詰まっても不思議ではありません。弊社のような小さな規模の会社であれば、協会の会費を捻出するのは、容易なことではありません。

ですから、入会時には、会員になるメリットを明確にすることが大事だと思いました。それには、協会活動に参加するほかにと考えました。協会の発展が、業界の発展となり、私たち1企業の社会的地位の向上にもつながると感じられるからです。

最初に参加した委員会は、広報委員会と契約制度推進委員会でした。委員会活動は原則月に一回です。委員会によっては、委員会主催の催しや繁忙期には活動日が増えることもあります。広報委員会は、成り行きで参加することになったのですが、いまから振り返れば、広報委員会に参加できて本当に良かったと思います。委員会活動初日、なにをやるのかも把握しないまま、広報委員会の扉を叩きました。そこでの活動の多くは、文章校正です。赤ペン持参は当

り前。委員の皆さんの校正の早さ、文章力には驚かされるばかりでした。最初の頃は、『こんな、ただのボランティアやん』とよく思ったものです。でも、この委員会があるから、毎月のマンスリーや、年2回のコミューニケーションを媒体に、会員企業の皆さまに正確かつ最新の情報をお届けすることができるのです。辛抱強く、根気よく、自らも会員でありながら、会員企業のことを思って日々、活動しているのです。きっと、私のこの下手な文章も、皆さまの手元に届く頃には、読みやすくなっていることでしょう。

契約制度推進委員会は、私が志願して参加した委員会です。大阪府や大阪市で総合評価一般競争入札制度が導入されて間もない時期でした。それまでも、弊社では障がい者雇用やホームレス雇用を会社の取組みとして進めていたため、なにか業界の役に立てないかと思ったのが発端です。

当時、契約や積算、インスペクション、地方自治法等々にうかつな私には、志願したものの、頭痛がしそうな委員会でした。それがいまでは、公益・契約事業委員会の委員長を仰せつかっています。次期の理事改選でどうなるかは分かりませんが、会員企業の皆さまの声を、できるだけ委員会に反映させていきたいと考えています。そのためにも、ぜひ皆さまの声を聞かせていただきたいと思います。委員会の催しや活動への深いご理解と積極的なご参加をお待ちしております。

ビル清掃管理科の生徒をご採用下さい

大阪府立芦原高等職業技術専門校・ビル清掃管理科の生徒がビルメン会社への就職に向けて訓練を続けています。

訓練定員：30名

訓練期間：6か月（入校時期：4月・10月）

学 科：建築物と環境衛生、ビルクリーニング作業法、安全衛生、病院清掃、マネジメントなど

実 習：清掃実習（ポリッシャー、バキューム、窓ガラスなど）、パソコンの基礎（Word・Excel）
（使用教材）

ビルクリーニング教科書、ビルクリーニング科実技テキスト、
病院清掃の科学的アプローチ、ビルクリーニングマネージャー

修了予定：平成25年3月19日

（平成25年4月よりビル・ハウスクリーニング科に改名します。）

※求人、清掃実習風景の見学希望などは下記までお問い合わせ下さい。

大阪府立芦原高等職業技術専門校 担当：工古田・山中

住 所：〒556-0027 大阪市浪速区木津川2-3-15

電 話：06-6561-5383

ビル清掃管理科HP：<http://www.pref.osaka.jp/tc-ashihara/kamoku-/buil-seiso-1.html>



K K C お薦め講習会（3月）

3月開催予定のK K C主催の講習会は、次のとおりです。受講をご希望の方は早めにお申し込み下さい。

なお、詳細はK K Cのホームページ（URL <http://www.bmkkc.or.jp/>）にも掲載しております。受講申込書がダウンロードできますので、内容をご確認のうえ、必要事項を記入してF A Xにてお申し込み下さい。

●第一種衛生管理者受験準備講座

第一種衛生管理者の免許取得を目指す方のために、出題ポイントの傾向等を解説し、模擬問題を使用し、短時間で合格水準までの実力を養成します。

<対象>第一種衛生管理者試験受験予定者

<日時>平成25年3月5日（火）、7日（木）、12日（火）、14日（木）の4日間とも9時30分～17時

●清掃作業従事者研修

厚生労働大臣の登録を受けて、K K Cが各企業に代わり清掃作業従事者を対象に実施するものです。修了者には知事登録申請の際に使用できる修了証書を交付します。

<日 時>平成25年3月6日（水）9時～17時

●警備員現任教育

施設警備を担当する現任警備員を対象に、今年度から実施している講習会です。ビルの安全・安心を護る警備

員のための、防災面を重視した現任教育ですので、多数の警備員の方の受講をお願いいたします。なお、受講修了者には「教育実施証明書」を交付いたします。

<日時>平成25年3月13日（水）9時～18時

申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター
教育訓練部

電話：06-6372-9123

FAX：06-6450-8038

E-mail:bmkkc@swan.ocn.ne.jp

【平成25年度警備員現任教育（前期）日程が決まりました。】

平成25年度4月から9月までの前期の警備員現任教育（施設警備）日程が、次のとおり決定しました。毎月1回開催の予定です。K K Cの実施する「防災面にも対応できる警備員の育成」に主眼をおいた警備員現任教育を是非ご利用下さい。

・日時：以下のとおり（各日とも9時～18時、8時間）

4月23日（火）、5月22日（水）、6月20日（木）、

7月23日（火）、8月21日（水）、9月19日（木）、

・会場：新清風ビル（中津）講習会場

全協 重大災害発生報告書から

今回の事例は低いところから転落して大ケガを負った災害です。脚立は日常よく使用します。「他山の石」として事故防止に努めて下さい。

高さ1.15メートルの脚立から転落
45歳男性、設備員
経験4年11ヶ月

発生日 平成25年1月18日（金）23時30分頃

発生場所 ビル空調機械室内

傷病名 第11胸椎圧迫骨折（91日以上以上の休業）

発生状況 空調機械室内のポンプ交換作業を終了後、脚立を降りようとしたところ、足を滑らせ尻もちをつくような状態で落下（1.15m）し胸椎を圧迫骨折した。

原因 脚立作業の基本事項を守っていない。
・降りるとき、脚立に向かって降りる大原則を守っていない。
・高さ1.15mを安易に考えて行動した。

再発防止対策

脚立作業の作業者の遵守事項を再教育（実地教育）

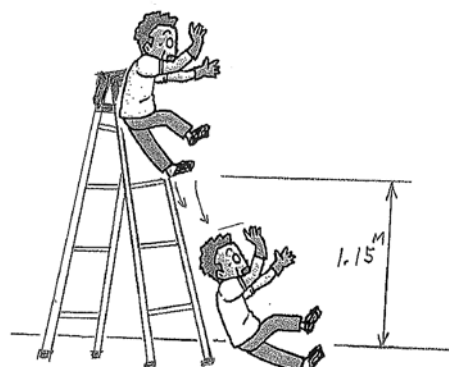
- ・昇り降りは必ず脚立に向かって行うこと。
- ・物を手に持って昇り降りはいしないこと。

・昇り降り、又は作業する場合に転倒する恐れがあると認められる時は、他の者に支えさせること。

「低いところ程、要注意」というときに、よく話されるのが、鎌倉時代末期に書かれた吉田兼好の「徒然草」の「高名の木登り」です。

「木登りの名人が、木登りを教えているときに、高いところを登っているときは、何も言わなかったが、低いところまで降りてきたときに、『気をつけろ！』と言った。

人間は、難しいところやまだまだ先が長いときには、気を張っているので大丈夫だが、あと少しとか、簡単などころになると、気をぬいて失敗するものだ、と」



2月	25	月	インスペクション2級P登録講習会
	26	火	設備保全部会
	27	水	労務管理セミナー インスペクション1級登録講習会(大阪科学技術センター)
3月	28	木	KYT(危険予知訓練)実務講習会
	1	金	
	2	土	
	3	日	
	4	月	第2回選挙管理委員会
	5	火	警備防災部会 KKC第一種衛生管理者受験準備講座
	6	水	設備管理科訓練2級(実技) KKC清掃作業従事者研修
	7	木	// KKC第一種衛生管理者受験準備講座
	8	金	// 修了実技試験 警備員指導教育責任者実務研修会
	9	土	
	10	日	
	11	月	
	12	火	KKC第一種衛生管理者受験準備講座
	13	水	KKC警備員現任教育
	14	木	広報委員会 KKC第一種衛生管理者受験準備講座
	15	金	三役会議
	16	土	
	17	日	
	18	月	50周年記念事業三役会議
	19	火	
	20	水	
	21	木	ビルクリーニング部会全体会議
	22	金	理事会
	23	土	
	24	日	

おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています
 ●題材・・・自由。
 協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
 ●字数・・・15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

お詫び

先日配布いたしました「OBMこみゅにけ～しょんず新春号 Vol.82」の「賛助会コーナー」で、住所等の間違いがございましたので、お詫びして訂正いたします。

P.44 アマノ株式会社 大阪クリーンシステム営業所
 〒577-0012 東大阪市長田東1丁目6番21号
 TEL 06-6789-8866 FAX 06-6789-8909
 ↓
 アマノ株式会社 大阪支店
 〒550-0012 大阪市西区立売堀1丁目6番17号
 TEL 06-6531-9915 FAX 06-6539-2061

P.45 大一産業株式会社
 HPアドレス <http://dibersey.co.jp>
 〒650-0022 神戸市中央区本町通新高5丁目1番20号
 ↓
 HPアドレス <http://www.daiichisangyo.co.jp>
 〒650-0022 神戸市中央区元町通5丁目1番20号
 P.46 サラヤ株式会社
 TEL 06-6797-2525
 ↓
 TEL 06-6797-2525 FAX 06-6797-2290
 P.47 株式会社グリーンツリー関西
 〒583-0871 大阪府羽曳野市野の上3-484-4
 ↓
 〒583-0871 大阪府羽曳野市野々上3-484-4

編集雑感

AEDで蘇った命の重み

手前味噌で恐縮ですが、わが社の警備スタッフ（東京）が人命救助で東京消防庁から消防総監感謝状をいただきました。心停止の男性を心臓マッサージとAED（自動対外式除細動器）で蘇生させたのです。

AEDの収納された赤い箱は公共スペースではよく見かけるようになりました。しかし、救急隊員ではない民間の人が実際にAEDを使って蘇生させたケースは意外に少ないのだそうです。消防庁でも「初期対応が功を奏した数少ないケー

ス」と喜んでくださり、異例ともいえる消防総監からの感謝状となったのです。

救助に当たった二人の警備スタッフから話を聞きました。現場に駆け付けた時は、その50歳の男性は仰向けに倒れていました。硬直気味で顔面は蒼白。冷たい汗をかいていたそうです。心臓は止まっていて、直観的に「これは難しい。大変なことになった」と一瞬たじろいだそうです。でも、警備スタッフとして逃げるわけにはいかない。「制服を着ている自覚」が可能性を信じる行動へと立ち向かわせたのだと振り返っていました。

AEDで電気ショックを与えたところ、男性の肌に赤みがさしてきた。「助かるかもしれない」と、さらに心臓マッ

サージを続けた。救急車が到着した時はまだ蘇生しきっていなかったようですが、幸い、後遺症もなく、元気に元通りの生活をしているそうです。

わが社では警備、清掃、ビル設備などすべてのスタッフがAEDの講習を受けています。ビルを訪れた方がもし具合が悪くなった場合、誰でもAEDを使えるようにと考えているからです。「AEDを使わないに越したことはないけれど」と思って始めた講習が、ひとりの命を蘇らせることができたのは嬉しいことです。

「先日、あの男性がコーヒーを飲んでいるのを見ましたよ。救助したスタッフのさりげない一言に、改めて「蘇った命の重み」をかみしめました。（S. N）

新刊のご案内

・新幹線お掃除の天使たち

「世界一の現場力」はどう生まれたか

平成24年8月28日発行

遠藤 功著 株式会社あさ出版

TEL：03-3983-3225

<http://www.asa21.com/>

東北・上越新幹線の東京駅で折り返しの新幹線が停車中、たった7分間で車両の清掃、トイレ清掃、ごみ出し等を完璧にするすごい集団の話。現場のモチベーションは極めて高く、働く人たちの目は輝き、誇りを持って仕事に取り組んでいることが、乗客にも伝わってくる。それを「新幹線劇場」と呼ぶ。各国メディアが大絶賛で、フランスの国鉄総裁は自分の国へ持って帰りたいと言ったとも。世界最速の「魅せる清掃」、世界最強の「チームワーク」、「TESSSEI」の名で親しまれるJR東日本鉄道整備会社の清掃スタッフの想像を超える仕事ぶり、魅せる清掃、責任感、プロ意識が見て取れる書籍です。



※ビルメン情報プラザ Obit（オービット）では、閲覧のみにします。

購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。

開館時間 10:00～16:00（土・日・祝休）

会議等でご利用にならない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。